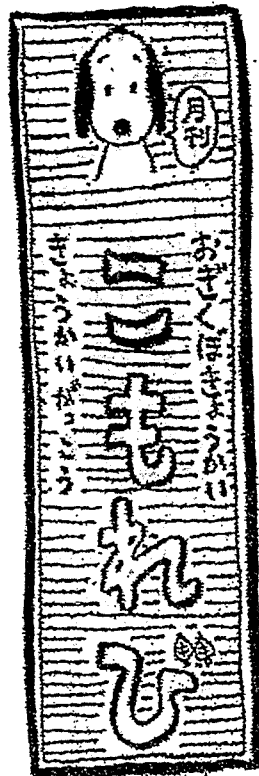


ここに、神の愛が
わたしたちの内に示されました。

— 聖書のことば
(ヨハネの手紙Ⅰ・4章9節)



God's love was revealed among us in this way —



2018年
クリスマス

号外

発行元: ス又校長



神さまが独り子を世に遣わされたのは、
わたしたちがキリストによって生きるためです。
気がつくとき、だいたいいつもわたしたちは
自分の幸せにつながる何かを捜しています。
でもそれだけでは愛は生まれません。
なぜならそこから芽生えてくるのは
自分の幸せにつながるものへの無関心や
自分の幸せを阻むものへの憎しみだからです。
神さまが先にわたしたちを愛して
くださいました。その愛にこたえて
愛する道を歩みましょう。

せんきょかい
どうぶつ宣教会より
お皆さまへ

クリスマス!

あれ? ねこのニャンダーさんの姿が
見えないぞ! どこにいるのかな



それ
ウール?

クレアちゃん
(ス又校長妹)

きつねくん
うさぎちゃん

かいらんし
カマヤ運送

みかん何個目だ?

38

ス又校長弟

くまちゃん
(冬眠中)

ス又校長



月日とともに
形あるものをにぎり
その冷たさ暖か+脆さを知り
硬く大きくなっていく手
いつの日にか
形ないものをにぎり
途方にくれる
手は
暖かい

おもり
大森ちさと

赤ちゃんの手は、とっても小さく、愛らしい。どんな人の手も、最初はそうだったのです。幼子としてこの世に
来られたイエスさまの手も そうでした。イエスさまの手を思い浮かべてみましょう。苦しむ人に差しのべられる手、
パンを割いてくださる手、最後は十字架を担われる手——それはクリスマスの、あの幼子の手なのです。
この詩は、高知県生まれの詩人・大森ちさとさん(1956~)による、「手」という作品です。



月刊のこもれび
〒168-0072 東京都杉並区高井戸東4-18-13
もしも 03-3334-8216 (FAX-8261)
カトリック教団教会 主任司祭=岸 忠雄 神父
主日のミサ=当面の間10:00のみ
きょうかいはこ 毎月第1・第2・第3日曜
10時のミサ終了後
http://www.kotonaroki.com/

